

Data Center Japan 2027 | 出展カテゴリ

No.	カテゴリ名（日本語）	英語名	主な対象	代表例	注意点・境界
1	データセンター事業者・サービス	Data Center Operators & Services	データセンターの運営、収容、接続、運用代行を提供する事業者	データセンター事業者、コロケーション、ハウジング、ホスティング、ハイパースケールDC、エッジDC、地域分散型DC、AI/GPUデータセンター、クラウド接続、マルチクラウド接続、マネージドサービス、リモートハンズ、移設、DR/BCP、バックアップ	クラウド基盤そのものは「IT・コンピューティング」。コンテナ型設備の販売は「ファシリティ・建設」を想定しています。
2	電力・エネルギー	Power & Energy	受電・配電・バックアップ電源、エネルギー供給・最適化	受変電設備、変圧器、配電盤、スイッチギア、UPS、非常用発電機、燃料電池、蓄電池/BESS、PDU、バスウェイ/バスダクト、電力監視、EMS、再生可能エネルギー、PPA、ロードバンク、電力/バッテリー測定器	電源・電力・バッテリーを測る機器を含みます。
3	冷却・熱管理	Cooling & Thermal Management	空調、液冷、熱交換、水・冷媒、熱環境の管理	データセンター空調、CRAC/CRAH、チラー、冷却塔、リアドア熱交換器、In-Row Cooling、DLC、液浸冷却、Cold Plate Cooling、CDU、マニホールド、ポンプ、冷却配管、冷媒/冷却液、水処理、漏水検知、気流管理、CFD解析、サーモグラフィ/流量計	単体センサーや冷却性能測定は本カテゴリとなり統合監視基盤は「運用・管理・セキュリティ」を想定しています。
4	ファシリティ・建設	Facility & Construction	設計・施工、建物設備、ラック、防災、モジュラー設備	データセンター設計、建築/設備設計、ゼネコン/サブコン、EPC、コミッションング、ラック/キャビネット、ケーブルラック/トレイ、フリーアクセスフロア、耐震/免震、防火/消火、煙検知、浸水/雷対策、モジュラーDC、コンテナ型設備、配管/設備資材、BIM/建設DX	光ケーブルは「ネットワーク・通信」、電力用バスウェイは「電力・エネルギー」を想定しています。
5	ネットワーク・通信	Network & Connectivity	光・銅配線、ネットワーク機器、キャリア、伝送・接続	光ファイバー/光ケーブル、LANケーブル、DAC/AOC、光トランシーバー、光コネクタ/MPO・MTP、パッチパネル、ネットワークスイッチ、ルーター、SmartNIC/DPU、通信キャリア、IX、DCI、専用線/ダークファイバー、WDM/DWDM、400G/800G/1.6T、OTDR、ケーブル/LAN認証テスト	光・通信・ケーブルを測る機器を含みます。
6	IT・コンピューティング	IT & Computing	サーバー、GPU、ストレージ、計算基盤、ITソフトウェア	サーバー、GPU/AIサーバー、HPC、スーパーコンピュータ、AIアクセラレータ、CPU/GPU、半導体、メモリ、SSD、オールフラッシュ/分散/オブジェクトストレージ、仮想化、コンテナ/Kubernetes、クラウド基盤、GPUクラスター/AIインフラ、KVM/コンソールサーバー	AI向け液冷サーバーは主展示がサーバーなら本カテゴリとなり冷却技術なら「冷却・熱管理」を想定しております。
7	運用・管理・セキュリティ	Operations, Management & Security	DC運用・監視・保守、物理/サイバーセキュリティ	DCIM、BMS/BEMS、設備/統合/遠隔監視、運用自動化/AIOps、予知保全/設備診断、保守・メンテナンス、アセット/キャパシティ管理、PUE/カーボン管理、環境/IoTセンサー、巡回ロボット、専用清掃/コンタミ対策、入退室管理、生体認証、監視カメラ、侵入検知、ラック施錠、SOC/SIEM、ゼロトラスト、OTセキュリティ	火災検知・消火は「ファシリティ・建設」となり、統合監視型センサープラットフォームは本カテゴリを想定しています。
8	立地・開発・ビジネス支援	Site Development & Professional Services	用地・誘致・調査、コンサル、人材、金融・専門サービス	自治体/企業誘致、データセンター用地、土地/不動産、デベロッパー、Site Selection、地盤/環境/災害リスク調査、電力・通信インフラ調査、許認可支援、戦略/技術/省エネコンサル、サステナビリティ/ESG支援、市場調査、人材紹介/派遣、教育/研修、金融/リース/投資、保険、法務/会計、認証/規格/監査	設備施工は「ファシリティ・建設」となり運用代行は「データセンター事業者・サービス」を想定しています。
9	その他	Other	上記8カテゴリに明確に該当しない製品・サービス	自由記入後、主催者が内容を確認してゾーンの割り振りをさせていただきます。	